別紙３

「世界津波の日」に関する国土交通省の取り組み

国土交通省では、「津波防災の日」である 11 月 5 日が、平成 27 年 12 月の国連総会本部会議において「世界津波の日」として制定されたことを受け、下記の取り組みを計画しています。

１．津波防災に貢献した方への国際表彰制度の創設（今回記者発表）

〇概要

津波・高潮等に対する防災・減災に関する調査・研究、技術開発、又は、地域における防災・減災の取り組みに顕著な功績があった国内外の個人及び団体を対象とした「濱口梧陵国際賞」を創設。

〇授賞式、記念講演会

日時：平成 28 年 10 月 31 日（月）

場所：東海大学校友会館

２．「世界津波の日」制定後、初の大規模津波防災総合訓練の実施（10 月 4 日記者発表）

〇概要

「世界津波の日」制定後初となる訓練では、留学生等の津波避難訓練、在京大使館による視察、「世界津波の日高校生サミット」参加者からの決意表明、広報展示などを国際的な取り組みを計画。

〇大規模津波防災総合訓練

日時：平成 28 年 11 月 5 日（土）

場所：高知新港（高知県高知市）

３．チリ共和国と連携した合同津波避難訓練（8 月 8 日、10 月 25 日記者発表）

〇概要

南海トラフ地震に伴う津波が太平洋を伝播したことを想定し、チリ共和国においても津波避難訓練を実施。チリ等の中南米諸国から津波防災関係者を訓練に招待。

〇チリ共和国との合同津波避難訓練

日時：平成 28 年 11 月 4 日（金）　※チリ共和国は現地時間 11/3(木)

場所：細島港白浜地区（宮崎県日向市）　※チリ共和国はバルパライソ市

４．その他

津波防災の日に併せて、地方整備局等が実施する訓練にあわせて、一般の方に向けた世界津波の日の広報展示等を計画。